

積込方法、荷締め作業

丸藤シートパイル

作業の手順	要 点	注 意 事 項
積付方法 ポルトレーラー	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作業指揮者と事前に打合せをする。 2. ターンテーブル上の台木の高さを合わせる。 3. 吊り荷単位ごとに間隔材を前後2ヶ所以上入れる。 4. 2段以上積む時は、台木の位置を上下同じ位置に揃える。 5. 積付後、ワイヤを掛ける時は、角当てをして荷締めする。 6. 赤旗・赤色灯を取り付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前打合せは、積荷の明細、積込順序、積付方法等、確認する。 ・積卸し時、指差呼称を行う。 ・長尺品は、下積みとする。 ・荷締めは、3ヶ所以上とする。 ・H形鋼は、肩当て又は当ゴムをして固縛する。 <p>★ 運行途中、ワイヤの弛みが発生しやすいので、走行途中弛みがないか再点検をする。特に引取りの際、泥の付着している場合は、弛みが発生しやすいので、走行をはじめてからなるべく早く再点検、際荷締めを実施する。</p>
4. 積荷完了後の荷締め作業	<ol style="list-style-type: none"> 1. 足元の確認をよく行って、無理な体勢で荷締めは行わない。 2. 転落防止のため、荷締め機のレバーは絶対手前に引いて締めない。 3. 高所作業になるのでアオリの上で荷締めを行わない。 4. ワイヤ保護のため、必ず角当てを使用する。 	
5. 作業完了時その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 積荷より下りるときは足元に注意し、荷台の前か後方より下りる。車上からの乗り降りは昇降設備を利用する。 2. 荷締めのワイヤが完全にフックに掛っているか確認する。 3. 伝票と積荷を再確認する。 4. スタート前にいま一度荷姿、荷締め具合、車の周囲の安全確認を再確認する。 	